

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
保健体育	幼児体育	3年	2	

到達目標 ※	保育士、幼稚園教諭、小学校教諭をめざす生徒が、体育の技術や指導法を学び、将来教育機関での実習に役立つ技術を身につける。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	子どもにとって遊びの重要性について理解を深め、リズム体操やボール運動など子どもの健全な成長を図る運動を実践する。また、授業計画を立案し、実践することで指導者としての資質や能力を養う。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	子どもと遊び	<ul style="list-style-type: none"> 運動の特性、種類、指導方法 縄跳びを使った体づくり運動 縄跳びの遊び マット運動の基本 ボールを使った運動 グループ学習 計画づくりと実践 グループ学習 表現力、コミュニケーション能力を養う 子ども向けリズム体操を作る 子ども向けリズム体操の指導 計画づくりと実践・評価 グループ学習 子ども向けのサーキット運動の計画、実施 児童向け球技活動計画・実施 グループ対抗で行い、規律をまもり、競争できる態度の育成を考える 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 指導案 指導の実践 観察 発表 指導案 指導の実践 評価の実践・記録 観察 指導案 指導の実践 	<ul style="list-style-type: none"> 受講状況 (関心、積極性、協調性) 指導案のでき 指導力 (指示、声の大きさ、説明) 受講状況 (関心、積極性、協調性) 表現力 指導力 (指示、声の大きさ、説明) 受講状況 (関心、積極性、協調性、グループ活動状況) 指導力 (指示、声の大きさ、説明)
5月	子どもの体づくり運動			
6月	縄跳び			
7月	マット運動			
8月	ボール運動			
9月	指導案①			
10月	子どもと表現活動① リズム体操			
11月	指導案②			
12月	子どもと表現活動② サーキット運動			
1月	児童向け球技活動			
2月				
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。